

視聴覚教育時報

No.729 2021年 12月号

contents

▽令和3年度 第2回常任理事会について

▽講師派遣事業

令和3年度メディア研修特別講演会（新潟県）

▽視聴覚教育・放送教育全国大会合同大会 生涯学習部会について

▽えすけーぷ

▽令和3年度 第2回常任理事会について

ご案内の通り、全国大会が今年度もオンライン開催となったため、第2回常任理事会は文書による承認に代えることとなりました。12月17日に郵送により下記議案を常任理事の方々へお送りし、12月24日を回答期限として審議いただきました。回答いただいた結果、すべての議案について承認いただきました。

1月初旬に、第2回文書理事会として各加盟団体へ議案を郵送し、審議・回答をいただく予定です。

<議案>

「令和3年度事業経過報告書（案）」

「令和3年度中間決算報告書（案）」

「令和4年度事業計画概要（案）」

▽講師派遣事業

令和3年度メディア研修特別講演会（新潟県）

令和3年度の全視連の講師派遣事業を活用して、静岡大学教育学部准教授の塩田真吾氏の講演が標記研修会において実施されました。

1. 主催 新潟県立生涯学習推進センター

2. 趣旨

情報化の進展や、生涯学習の推進を目指し、ICTを活用して県民の生涯学習活動を支援する担当者・指導者を育成する。

3. 日時 11月2日（火）13:30～16:30

4. 会場 新潟県立生涯学習推進センター

5. 参加者

38名（リモート32名、サテライト会場6名）

6. 講師 塩田真吾氏（静岡大学教育学部准教授）

7. 講演テーマ



Zoom ホスト PC の様子



サテライト会場

「情報モラル教育を推進するには～一人一台端末時代における情報モラル教育～」

8. 講演内容の要旨

- 指導のポイント1—情報モラル教育として大切なのは、トラブル事例の提示だけではなく、問題を「自分のこと」として自覚させ、安易な結論を与えず、どのように対応すればよいかをさまざまな状況で考え続けさせること。
- 指導のポイント2—ルール作りについて、次の3点が大切。①ルールの中の「曖昧さ」を考えさせる。②作って終わりではなく、そのルールを守るための工夫を考えさせる。③タイムマネジメントの力を身に付けさせる。

9. 成果（参加者記述より抜粋）

- 情報モラル教育は、これまで以上に重要になります。低学年からしっかりと教育しておくことで、情報モラルを身に付けた大人にしなければなりません。「使用させない、しない」の背後にある意味や根拠を考える機会となりました。演習からも多様な見方があることが実際に分かりました。
- GIGA スクール構想で、急ピッチに情報リテラシーが求められるなか、これまで漠然と理解していた情報モラルやリテラシーについて具体的に理解することができました。公民館で情報モラルに関する講座も予定していますが、とても参考になりました。ありがとうございました。

- 分かってはいるが、どのように指導すべきかが具体的で、すぐに実践できそうな気がした。校内でも情報モラル教育を推進しなければと思いました。
- 1か0の指導は、危険ということがよく分かった。リスクのグラデーションという視点がなかった。これは絶対にダメ！的な指導は慎重でありたい。タイムマネジメントの必要性を非常に感じた。
- テキストも見やすく、大変わかりやすい講演でした。低学年からトラブルを予想して対策を練る能力を身に付ける必要性を感じました。
- 大人こそ、この情報モラル教育を受けたほうが良い気がします。よく分かっていないまま使っている、よく分かっていないまま子どもに与えている人が多くいると思います。大変勉強になりました。
- 1人1台 iPad 所持と家庭への持ち帰りが義務付けられ、家庭で最も苦慮されていることは恐らく、iPad の使い過ぎとルールの曖昧さからくる無力化でしょう。その改善策は、ルールの曖昧さを考えさせることからはじめ、具体的な方策を工夫すること。タイムマネジメント力を強化すること。これらはiPad を持ち帰らせる現場教師には大変参考になる内容であったと思います。過去、塩田准教授の論文を読んだり、LINE と静岡大の協働教材を活用したりしていましたが、その時からさらに進化した現代 ICT の問題に適合した講演内容でした。

・情報モラル教育の第一人者から、これからの情報モラル教育で大切なことを学びました。特に、授業で活用できる具体的な教材を通して、体験できたことで、授業イメージをもつことができました。今回は、講師が塩田先生ということで、すぐに申し込みました。今回で4回目でしたが、繰り返し伺うことで、理解が深まります。また、オンラインによる研修ということで、すぐに申し込みました。これが集合研修でしたら、参加は見合わせています。今後も、オンライン研修を継続実施し

ていただければ内容によって受講します。

- ・情報モラル教育は日々進化する社会に必須の課題であるということを改めて感じた講演でした。ルールの「曖昧さ」が議論のチャンスとお聞きし、タイムマネジメントのスキル向上につなげていければと思います。ありがとうございました。
- ・0か1かの発想での指導ではなく、「リスクのグラデーション発想」で危険を予測する力を養うことの重要性を知ることができ、とてもためになる講演でした。

▽視聴覚教育・放送教育全国大会合同大会 生涯学習部会について

令和3年度視聴覚教育・放送教育合同全国大会は、時代に即した視聴覚教育・放送教育に関する公開保育・授業の動画配信、実践発表、ワークショップ・セミナー、全体会、研究交流、教材・機材展示などを行い、最新の視聴覚教育・放送教育、ICT教材・機器に関する情報を参加者に提供することを目的に開催します。

今年度も昨年度に引き続き新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、令和4年1月22日（土）にオンラインにより実施します。

生涯学習部会の実践発表やセミナーの内容が下記のように決まりましたので参照下さい。

<生涯学習部会（全視連担当）>

▽実践発表①②（9：00～10：00）

テーマ：「教材のデジタル化の取組みと課題／ビデオテープ教材の今後」

司会・進行：丸山裕輔（新潟県五泉市立五泉東小学校長）

実践発表①（9:00～9：30）

「千葉県総合教育センターにおける視聴覚ライブラリー映像資料のDVD化の取組み」

発表者：中根実紀（千葉県総合教育センター研究指導主事）

実践発表②（9:30～10:00）

「デジタル化による教材及び実践事例の活

用促進と、視聴覚機器の有効活用」

発表者：永瀬 淳（北村山視聴覚教育センター所長）

▽セミナー（10:30～12:00）

テーマ：「ビデオテープ教材の今後を考えるー令和2年度調査研究を踏まえてー」

司会・進行：丸山裕輔（新潟県五泉市立五泉東小学校長）

事例報告：

中根実紀（千葉県総合教育センター研究指導主事）<千葉県の事例>

門脇美智子（仙台市教育局生涯学習課主査兼社会教育主事）<仙台市の事例>

長野岳水（栃木県総合教育センター生涯学習部副主幹）<栃木県の事例>

方向性に対する意見発表：

丸山裕輔（新潟県五泉市立五泉東小学校長）

丹 康浩（盛岡教育事務所主任社会教育主事）

吉田 元（埼玉県春日部市視聴覚センター指導主事）

高見晴彦（兵庫県丹波篠山市視聴覚ライブラリー係長）

その他、全体会（12:00～12:30）が下記内容により開催されます。

- ・主催者挨拶
- ・文部科学大臣祝辞

▽えすけーぶ

先日、地域で中学生の活動を支援している皆さんからのご要望で、著作権についてお話をさせていただきました。

中学校と連携しながら、中学生が校内放送でディスクジョッキーを行ったり、学校紹介のビデオを作成したり、と中学生の発案による取り組みを地域の大人たちが支援しています。

彼らの取り組みは、人気のあるラジオの深夜放送の真似であったり、若者に人気のあるポップスのグループの曲とダンスを使って学校の紹介を行ったりと、著作権の関係で大人たちの心配や疑問がつきまわってきます。

学校の教育の一環であったり、無償の上演であれば、例外的に無許可で利用できるわけですが、ビデオに収録してDVDにして近隣の学校にも配布したいけれども大丈夫なのだろうか、JASRACに問い合わせると、慣れない人にとっては手続きがとてもハードルが高いものを感じ

てしまいます。

YouTubeではいろいろな人が人気の曲を自分で歌ったり踊ったりしている映像をアップロードしているのだから、気にせず公開していいのではないかと、とも思うようです。

そんな疑問を解消したいということで、依頼を受け、お話をさせていただきました。

説明させていただく中で、皆さんの疑問や難しいことだという苦手意識を少しは払しょくできたかと思えます。

他人が権利を持つ作品を使うということは、その人の持つ権利を尊重することが重要であり、著作権を学ぶということは、中学生の人権教育にもつながります。

ただ単に曲やダンスを使って作品を作るだけでなく、著作物の利用について中学生と一緒に考えて、許諾を得る取り組みをしていただきたい話を結びました。(TM)

全国視聴覚教育連盟

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 3-10-11 虎ノ門 PF ビル

TEL : 03-3431-2186 / Fax : 03-3431-2192

HP : <http://www.zenshi.jp/>

Mail : info@zenshi.jp

東映 教育ソフト Line-up!

家庭・保育

「映像で学ぶ 幼児の発達と生活シリーズ」全3巻

第1巻 幼児の心身の発達(24分)

乳幼児の発達がどのような過程で進んでいくのか、体の発達と心の発達、2つの視点で解説します。

第2巻 幼児の生活の特徴と家族の役割(23分)

乳幼児期の子供の生活の特徴と家族の役割について解説します。

第3巻 幼児と遊び(20分)

乳幼児期の子供の姿を見ながら、「遊び」の特徴や意味について解説します。



各巻 72,600円(税込) 3巻セット 198,000円(税込)
 学校特別価格 36,300円(税込) 学校特別価格 99,000円(税込)

道徳・特別活動・防犯

「スマホは情報モラルが大切」全2巻

第1巻 ネットいじめをしない! SNSでの出会いに気をつけよう!(25分)

第2巻 もう一度よく考えよう! 写真や動画の投稿(18分)

1巻で「ネットいじめ」「SNSでの出会い」、2巻で「個人情報流出」「炎上」をテーマとして取り上げ、それぞれドラマ編と解説編で構成しています。スマホを使ってSNSを利用するには、情報モラルを身につけ、よく考えた上でメッセージや写真や動画を投稿することが何よりも大切であることを伝えます。

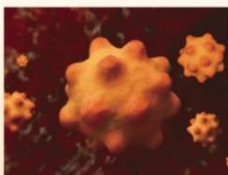
各巻 72,600円(税込) 2巻セット 132,000円(税込)
 学校特別価格 36,300円(税込) 学校特別価格 66,000円(税込)



特別活動・保健体育

より一歩踏み込んだ 新型コロナウイルス感染予防行動へ

新型コロナウイルスは、一人一人による感染予防行動が重要になってきます。一歩踏み込んだ新型コロナウイルス感染対策について学ぶことができる教材です。



監修：愛知医科大学
 救急診療部・救命救急科
 教授 加納 秀記 医師 (16分) 72,600円(税込)
 株式会社イーイング 学校特別価格 36,300円(税込)

人権・情報モラル啓発

スマイリーキクチと考える インターネットの正しい使い方

ネット上の誹謗中傷の被害者にも加害者にならないためにはどうすればよいかを、実際に被害を受けたスマイリーキクチさんが、小学生向けに解説した作品です。



字幕・副音声版付き

(16分) 72,600円(税込)
 学校特別価格 36,300円(税込)

お問い合わせ・チラシ請求は

☎ 03 (3535) 3631 FAX03 (3535) 3632



東映株式会社 教育映像部

〒104-8108 東京都中央区銀座3-2-17

予告編
 配信中

<https://www.toei.co.jp/edu/>

教育映像

検索

●学校向け特別価格もございますので、お気軽にお問い合わせください。

<http://www.toei.co.jp/edu/>